

取り組むべき項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
1 水道技術の蓄積と継承のための組織体制の強化 (1)職員の年齢構成の是正	職員年齢構成の是正 (長期に亘り,各年代層の是正を図り,技術継承に努めていく)				
	[20歳代1名採用]	[20歳代2名採用]	[20歳代3名採用]	[20歳代1名採用]	[20歳代1名採用]
2 技術力の強化 (1)資格の取得	令和元年度までに 75%				
対象者: 運転管理・水質管理職員 ・水道施設管理技士(浄水2級) 60%	[70%]	[70%]	[73%]	[75%]	[75%]
・産廃処理施設技術者(中間処理) 36%	[40%]	[49%]	[56%]	[62%]	[63%]
・危険物取扱者(乙種4類) 58%	[60%]	[62%]	[71%]	[77%]	[82%]
対象者: 運転管理職員 ・第一種電気工事士 66%	[68%]	[73%]	[75%]	[75%]	[77%]
・エネルギー管理員 80%	[88%]	[95%]	[100%]	[100%]	[100%]
(2)水道GLPの登録者	令和元年度までに 100%				
対象者: 細菌検査(2)・機器分析(13) 15項目 (項目毎に5名以上の登録) 33%	[53%]	[73%]	[80%]	[100%]	[100%]
(3)非常時を想定したOJTの実施	7回/年・事業所				
	[8回]	[9回]	[10回]	[10回]	[10回]
3 進行管理結果の公表	毎年度の進行管理結果を県議会に報告するとともに,ホームページ等で公表				
	[H27.6月 県議会報告] [H27.6月 県ホームページ公表]	[H28.6月 県議会報告] [H28.6月 県ホームページ公表]	[H29.6月 県議会報告] [H29.6月 県ホームページ公表]	[H30.6月 県議会報告] [H30.6月 県ホームページ公表]	[R1.6月 県議会報告] [R1.6月 県ホームページ公表]

※注 は改革期間及び推進事項を表示 [] は目標達成状況を表示